

## 平成30年度事業報告

### 1. 組織運営の支援体制

#### (1) 理事会の開催

- 平成30年度第1回 平成30年5月24日(木)  
第2回 平成30年7月31日(火)【書面審議】  
第3回 平成31年2月28日(木)

#### (2) 評議員会の開催

- 平成30年度第2回 平成30年6月11日(月)

#### (3) 評議員選任・解任委員会の開催

- 第2回 平成30年5月30日(水)

#### (4) 運営委員会の開催

- 事務局長が主催し、法人全体の企画・運営を統括する。  
定例会・・・4/9、5/7、6/4、7/2、9/3、10/3、11/5、12/7、1/11、2/8、3/8  
委員・・・総務委員、各部の部長、事務局

#### (5) 総務委員会の開催

- 定例会・・・4/9、5/7、6/4、7/2、9/3、10/3、11/5、12/7、1/11、3/8、3/26  
委員・・・5名  
任期・・・平成28年10月1日～平成30年9月30日  
総務委員の選出方法等を検討するため、現在の総務委員  
は平成30年10月以降も任期を延長している。

#### (6) 資金ボランティアの拡大

いのちの電話の運営資金の大半は、個人や法人の会費や寄付でまかなわれているため、会員の維持拡大に努めた。

##### ①鳥取いなばライオンズクラブ結成50周年記念大会

- 開催日 5月19日(土) 出席：瀧田理事長  
(寄附金100,000円は前年度2月に受領済)

##### ②中国労働金庫(ポイント景品交換制度「社会貢献コース」賛同者一同)

###### 支援金贈呈式

- 贈呈式 7月19日(木) 出席：瀧田理事長  
金額 144,692円

##### ③鳥取いなばライオンズクラブ寄附金贈呈式

- 贈呈式 1月24日(木) 出席：瀧田理事長  
金額 50,000円

## (7) 各関係機関との連携

県内の相談機関対象の連絡会に参加し、連携及び情報収集を図る。

- ①鳥取県精神保健福祉協会  
日時：4月26日(木)
- ②鳥取県自殺対策トップセミナー  
日時：5月28日(月)
- ③社会福祉法人指導監査担当者説明会  
日時：6月11日(月)
- ④とっとり被害者支援センター総会  
日時：6月13日(水)
- ⑤平成30年度自死対策事業相談窓口担当者連絡会  
日時：7月3日(火)
- ⑥鳥取市地域福祉計画・活動計画の作成に係るグループインタビュー  
日時：7月3日(火)
- ⑦社会福祉法人会計研修  
日時：7月18日(水)
- ⑧平成30年度東部圏「配偶者等に対する暴力防止」関係機関連絡会及び研修会  
日時：10月12日(金)  
日時：3月4日(月)
- ⑨鳥取県心といのちを守る県民運動
  - ・自殺予防週間の街頭キャンペーン  
日時：9月10日(月)
  - ・定例会議  
日時：3月17日(金)
  - ・若年層自死対策相談体制構築検討会  
日時：11月7日(水)
  - ・自殺対策強化月間の街頭キャンペーン  
日時：3月5日(火)

## 2. 電話相談における地域福祉の推進

### (1) 電話相談事業の実施

#### ①鳥取いのちの電話相談

電話相談員養成講座を受講し、修了、認定された相談員が電話相談を行った。

相談時間・・・正午～午後9時(9時間) 年中無休

#### ②相談員継続研修会の実施

相談員の資質向上及び相談活動における相談員の心のケアのため、相談員が月1回グループに分かれスーパーバイザーの助言のもと相談活動を続けるための研修を実施した。

- ・スーパーバイザー(継続研修委員) 7名

#### ③相談員全体研修会

相談員を対象に、資質の向上と共通理解を図るため相談員全体研修会を実施する。

日時：6月2日（土）9：30～11：00

講師：鳥取県立精神保健福祉センター医長 植田 俊幸 氏

内容：傾聴について

※「相談員の集い」11：15～12：00

#### ④電話相談検討会の実施

相談活動における問題点や専門的な事項を取り扱い、運営委員会で諮問されたことについて審議する。

検討会・・・必要に応じて随時開催する

委員・・・継続研修委員・訓練委員3名、運営委員1名、総務委員1名  
相談員2名

第1回 日時：9月25日（火）

#### (2) 相談員養成講座の実施

現在の相談時間は正午より午後9時までの9時間で活動している。24時間眠らないダイヤルを目指すために相談員の養成講座を開講し相談員を養成した。

##### ① 第24期相談員養成講座（平成29年10月～平成31年3月）

受講生・・・6名 月曜日午後6時30分～8時30分（2時間）

修了資格・・・講座、実習、一泊研修に出席し所定の課程を修了する。

認定資格・・・講座修了後、仮認定を受けインターンを終了し認定会議で認定された人が相談員となる。

受講料・・・20,000円（一泊研修費を含む）

・専門講座 23回

・ロールプレイ 10回

・グループ体験 3回

・一泊研修会

自己理解と他者理解をテーマに一泊研修を実施する。全体研修及び分科会、相談員の体験談などを行う。

日時・・・平成30年5月12日（土）～13日（日）

・インターン

養成講座が修了し訓練委員会で仮認定された受講生に、インターンとしてスーパーバイザー・訓練委員が相談電話の訓練を実施する。（5ヶ月間）

##### ②第25期相談員養成講座開講（平成30年10月～平成32年3月）

募集期間：平成30年7月1日から9月15日まで。

開講式：平成30年10月1日（月）

##### ③訓練委員会の開催

新規相談員の養成講座に関する計画・活動を立案・実施する。養成講座の修了と認定を行った。

委員：訓練委員、訓練サポーター

委員会：8/26、3/1

#### ④相談員募集説明会の開催

相談員募集説明会を行っているセンターを訪ね、相談員の確保に向けての取り組み状況を視察し、当センターでも開催することとした。養成講座募集の前に健康に関するミニ講座を開催し、また「いのちの電話」の相談員養成講座の概要と相談員の活動内容についての説明会を行った。

##### ・説明会

日時：7月24日（木）18：30～20：00

9月 2日（日）13：30～15：00

場所：高齢者福祉センター

ミニ講座：講師 鳥取県立精神保健福祉センター所長 原田 豊 氏  
演題 「心の健康を考える」

説明会：（説明者） 鳥取いのちの電話事務局長 伊藤邦子

（内 容） いのちの電話の紹介と電話相談員募集について

#### (3) 日本いのちの電話連盟との連携

日本いのちの電話連盟の加盟センターは現在全国に51センターある。（鳥取は1995年に加盟）。研修及び情報交換、全国のセンターと連携を図った。

##### ① 連盟総会

日時：5月25日（金）

場所：東京

事務局長会議

日時：5月25日（金）～26日（土）

場所：東京

##### ②研修担当者中国エリア研修会

日時：1月16日（土）

場所：愛媛

##### ③厚生労働省補助事業 自殺予防関連事業

###### ・フリーダイヤルによる電話相談

平成13年より平成18年 12月1日～7日までの1週間

平成19年9月10日（世界自殺予防デー）～

毎月10日午前8時～11日午前8時（24時間）

###### ・事前研修（相談員対象）

日時：12月15日（土）13：30～15：30

講師：いのちの電話（東京）理事・訓練委員長 末松 渉 氏

場所：高齢者福祉センター

##### ⑤ふくしま寄り添いホットライン

・事前研修 日時：9月16日（岡山県）

・実施日 12月11日 13：00～16：00

⑥はりまいのちの電話30周年記念式典

日時：10月6日（土）

(4) 中国・四国いのちの電話各センターとの連携

- ・中国四国事務局会議 担当県：山口センター

日時：平成6月30日（土）～7月1日（日）

場所：山口

- ・相談電話に対する苦情の対応について及び養成講座の取り組み等の情報収集

視察先：高知いのちの電話

日時：11月17日（土）

(5) 講師派遣

平成30年度江府町人権・同和教育講座「たんぼぼ学級」講師の派遣に

日時：9月6日（木）

(6) 各部の活動

事業の運営をささえるため、相談員が中心で各部に所属し活動を行う。

統計部・・・相談事例等の整理・統計・及び資料提供

事業部・・・資金支援活動（バザー等）

イオン幸せの黄色いレシート運動

贈呈金額 上期 14,200円

下期 9,500円

厚生部・・・相談員の厚生・親睦

広報部・・・内部報、外部報の発行、その他広報活動など

外部報4月号、10月号発行

養成部・・・養成講座全般に関すること